

特別委員会の動き

道路網整備促進 特別委員会

伊万里・平戸・松浦市議会西九州自動車道建設促進協議会では、10月16日に、国土交通省九州地方整備局長に対して、唐津伊万里道路、伊万里道路、伊万里松浦道路の早期完成及び松浦市と佐々町間の早期事業化についての要望を行いました。

続いて、11月26日、27日に、国土交通省大臣官房、道路局及び財務省、長崎・佐賀両県選出国会議員に対し、唐津伊万里道路、伊万里道路、伊万里松浦道路の早期完成及び松浦市と佐々町間の早期事業化並びに道路整備の安定

的な財源確保について要望を行いました。



金子国土交通大臣要望

両県選出国会議員からは、平成21年度に道路特定財源制度が廃止されることから、道路特定財源の一般財源化にあたっては、地方の遅れている道路整備の状況、受益と負担の関係を踏まえ、道路整備のための安定的な財源を確保されるよう財務省等に強く要望していただきたいとの考えが示されました。

また、12月14日には、西九州自動車道伊万里松浦道路（松浦市域）の着工式典が執り行われました。

企業誘致 特別委員会

9月26日に委員会を開催し、庄野地区の新工業団地整備計画について、進捗状況等の報告と道路計画の変更について説明を受けました。

今日まで、関係者等に説明を行ってきた中で、当初の道路改良計画については、一部地権者の理解が得られなかったことや交通量の増加に伴い安全面を危惧する意見等があり、これらの意見を踏まえて、通行車両のすみ分けを行うために、新たなル

ート設定をしたいとの説明がありました。委員会としましては、このことによってさらに地域の安全が確保されることやルート変更に伴う事業費がほぼ変わらないことから、道路計画の変更について了承しました。また、一日も早い造成工事の着工に向けて、事業計画の円滑な推進を図るよう再度要請しました。

また、12月1日に委員会を開催し、今福工業団地の企業進出計画について、進捗状況等の報告を受けました。

この件については、4月28日の市議会臨時会において関係議案を議決されましたが、企業の資金調達が計画どおり進まず、今日に至ったとのことでありました。11月に入ってから、早く資金調達の目途がつき、年明け早々には着工したいとの企業の考え方が示されており、委員会としては、今回の計画が確実に実行されるよう理事者に厳格な対応を要請しました。

行政改革 特別委員会

10月16日、28日に委員会を開催し、平成19年度の行政改革実施状況と今年度の進捗状況の報告を受けました。

「事務事業及び組織機構の見直し」をはじめとする4項目について、具体的な質問を行い、意見等を出しました。「事務事業及び組織機構の見直し」では、全職員で業務改善を進める取り組みが必要であること、「地方公共団体における行政の担うべき役割の重点化」では、各種外部への委託事業を縮小、削減し、職員で行うようになったが、市民の雇用の打ち切りと財政削減については、十分精査して慎重に実施しなければならぬこと、「定員管理及び給与の適正化」では、少子高齢化、地域の特異性、重要施策を考慮し、必要な職員総数を明らかにして取り組みが必要があること等の意見が出されました。また、「財政運営の健全化」では、財政健全化計画が概ね計画どおりに進んでいるとの報告がありましたが、歳入確保の観点から、市税、保育料、住宅使用料等の未収金対策については、本委員会としても、他市の取り組み等も参考にしながら、今後、調査、研究を進めることとなりました。

